

## 令和4年 第15回 川口市教育委員会定例会会議録

日 時 令和4年9月2日（金）

午後3時00分

場 所 生涯学習プラザ 講座室2・3号

### 1 出席者

教育長	茂 呂 修 平	書記長	小 林 正 明
委 員	齋 藤 卓	書 記	栗 原 栄
委 員	宿 谷 岩 男	書 記	今 本 敬 幸
委 員	中 田 裕 之	書 記	渋 谷 美 月
委 員	菅 原 京 子		

### 2 説明のため出席した者

教育総務部長	濱 田 武 徳
学校教育部長	中 川 猛
教育総務課長	小 林 正 明
中央図書館長	丸 山 清 代
スポーツ課長	岩 下 誠
指導課長	丸 山 陽 一
学校保健課長	狩 野 友 重
指導課主幹	池 田 光 伸（議案第103号のみ出席）
指導課指導主事	柳 橋 牧 人（議案第103号のみ出席）
指導課指導主事	大 野 寛 人（議案第103号のみ出席）
市立高等学校長	杉 林 正 敏（議案第103号のみ出席）

### 3 前回会議録の承認

茂呂教育長 第14回教育委員会定例会会議録については、書記より、各委員に事前配付している。質疑があればお聞かせ願いたい。

【質 疑】 （質疑なし）

【承 認】 （全員異議なく承認）

### 4 教育長報告

#### （1）9月行事予定について

茂呂教育長 9月行事予定については、書記より、各委員に事前配付している。質疑が

あればお聞かせ願いたい。

**【質疑応答概要】**

- 菅原委員 指導課の、埼玉県学力・学習状況調査C B T化に向けた接続確認調査とは、どのようなものか。
- 指導課長 C B Tとは、コンピュータ ベースド テスティングの略称で、コンピュータを使用した試験方式であり、本市では、埼玉県学力・学習状況調査については令和6年度から全面導入を、全国学力・学習状況調査については令和5年度からの段階的な導入を予定している。
- 菅原委員 今回の接続確認調査では、G I G A端末を使用した学力・学習状況調査に向けての、試験的な取組みを行うもので、同日の同時刻に、市内の全小・中学校で一斉にC B T試験を行い、電波の不具合が生じないか等を調査する。
- 菅原委員 紙ではなく、G I G A端末により解答を入力するということか。
- 指導課長 その通りである。
- 菅原委員 質問紙への回答から各教科の試験へと、段階的に実施する予定である。
- 菅原委員 学力・学習状況調査に関連して、今年度の埼玉県学力・学習状況調査の結果を次回、報告してほしい。
- 指導課長 次回、報告する。
- 【承認】** (質疑応答後、全員異議なく承認)

**(2) 川口市教育委員会事務点検・外部評価の評価結果について**

**【説明】** (教育総務課長が別添資料1に基づき説明した。)

**【質疑応答概要】**

- 菅原委員 25、26ページのいじめの解消率について、解消率が上がっていない理由をどう分析しているか。
- 指導課長 いじめの解消の要件は、3か月間いじめが止んでいる状態であること、いじめ被害者の不安な気持ちが解消していること、また、いじめが要因で不登校になった児童生徒については、登校できるようになっていることを要件としている。
- これらを踏まえ、被害者及びその保護者に少しでも不安が残っている場合や、まだ登校できていない場合には、安易に解消とせずに経過観察を続け、見届け体制を維持し被害者に寄り添った丁寧な対応を行っていることが、理由であると考えている。
- 【承認】** (質疑応答後、全員異議なく承認)

**(3) 令和3年度(公財)川口市スポーツ協会経営状況報告について**

**【説明】** (スポーツ課長が別添資料2に基づき説明した。)

**【質疑】** (質疑なし)

**【承認】** (全員異議なく承認)

(4) 令和4年度川口市スクールガード・リーダーの委嘱を解いたことについて

【説明】 (指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑】 (質疑なし)

【承認】 (全員異議なく承認)

5 協議事項

なし

6 議事

茂呂教育長 議案第99号及び議案第100号は人事案件のため、秘密会で行いたい  
が如何か。

委員 (異議なし)

茂呂教育長 異議なしと認め、議案第99号及び議案第100号は秘密会で行う。

茂呂教育長 また、進行の都合上、議案第103号は、日程第7その他の後に行いたい  
が如何か。

委員 (異議なし)

茂呂教育長 異議なしと認め、議案第103号は日程第7その他の後に行う。

【上程】

茂呂教育長 議案第101号「令和4年度川口市立教育研究所特別支援教育アドバイザー  
を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

【説明】

指導課長 (指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

菅原委員 相談件数の増加による増員とのことだが、1点目として、どのような相談  
が多いのか。

2点目として、指導主事が学校巡回教育相談を行うことはないのか。

指導課長 1点目について、小学校低学年の相談件数が増加している。

2点目について、アドバイザーの日程が合わない場合は、指導主事が行う  
ことがある。

【採決】 (質疑応答後、全員異議なく可決)

茂呂教育長 議案第101号「令和4年度川口市立教育研究所特別支援教育アドバイザー  
を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

**【上 程】**

茂呂教育長 議案第102号「令和4年度川口市スクールガード・リーダーを委嘱することについて」を上程し説明を求める。

**【説 明】**

指導課長 (指導課長が資料に基づき説明した。)

**【質疑応答概要】**

中田委員 スクールガード・リーダーの活動内容に、事件・事故が発生した際の子どもの救護活動も含まれているようだが、警察のOB等を委嘱しているのか。

指導課長 特段、警察のOB等から委嘱しているものではなく、地域の一般の方等である。

中田委員 救命講習会などは受けているのか。

指導課長 スクールガード・リーダーとして、講習会の受講等はしていない。

**【採 決】** (質疑応答後、全員異議なく可決)

茂呂教育長 議案第102号「令和4年度川口市スクールガード・リーダーを委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

**【上 程】**

茂呂教育長 議案第104号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

**【説 明】**

学校保健課長 (学校保健課長が資料に基づき説明した。)

**【質 疑】** (質疑なし)

**【採 決】** (全員異議なく可決)

茂呂教育長 議案第104号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

7 その他

(1) 図書館システム更新に伴う休館について

**【説 明】** (中央図書館長が資料に基づき説明した。)

**【質疑応答概要】**

菅原委員 電子図書サービスを導入するためのシステム更新ということか。

中央図書館長 5年毎の図書館システムの契約期間満了に伴うシステム更新に併せて、電子図書サービスを導入するためのシステム改修も行うものである。

**【承 認】** (質疑応答後、全員異議なく承認)

## 8 休 会

茂呂教育長           ここで、理事者の入れ替えを行うため、休会する。(午後3時40分)

## 9 再 開

茂呂教育長           それでは、再開する。(午後3時41分)

## 6 議 事

### 【上 程】

茂呂教育長           議案第103号「令和5年度使用高等学校教科用図書採択について」を上程し説明を求める。

### 【説 明】

指導課長           (指導課長が別添資料3に基づき説明した。)

### 【質疑応答概要】

中田委員           今回の高等学校の教科書採択の流れはどのようになっているか。

柳橋指導主事       川口市立高等学校の場合、7月に高等学校が選定し、指導課が検収を行い、その後、市教育委員会で審議・採択を行う。教科書採択における公正確保の徹底を図りつつ、需要数を正確に把握するため文部科学省への教科書需要数報告期限が9月16日までとなっている。

菅原委員           令和5年度は高等学校学習指導要領が改訂され2年目となるが、教科書はどう変わるのか。

柳橋指導主事       高等学校学習指導要領は年次進行で実施される。令和5年度は、主に2年生の教科書が変わる。

齋藤委員           高等学校では、今回の教科書選定をどのような流れで行っているか。

市立高等学校長     はじめに、教科書の執筆に関わった者以外すべての教科担当者が各教科会議にて選定原案及び選定理由書を作成する。その後、各教科の原案及び選定理由書を教務部がとりまとめ、教科書選定委員会で検討し、職員会議を経て、最終的に、校長が決定する。

宿谷委員           今回の学校の教科書選定方針はどのような観点で決められているか。

市立高等学校長     選定の観点については、公正の確保を大前提として、学校教育目標の実現、教科・科目の目標の実現、生徒の実態に適合しているか、進学希望の実現などよりよい進路決定を資すること等を考慮して校長が方針を決定している。

宿谷委員           令和4年度から川口市立高等学校がスーパーサイエンスハイスクールに指定されたが、それに伴い教科書採択に変化や影響はあったか。

市立高等学校長     スーパーサイエンスハイスクール指定を受け、新たに学校設定科目として「SS(スーパーサイエンス)スポーツ概論」、「SS情報」、「SS総合探究Ⅰ、Ⅱ」、「SS理数化学」、「SS理数生物」、「SS理数探究Ⅰ、Ⅱ」、「SS

理数物理」、「SS理数数学Ⅰ、Ⅱ」が設定された。それぞれ副教材として教科書を購入する予定で、選定理由書に記載がある。

齋藤委員 教育の情報化に伴い、教科書にも変化はあるか。

市立高等学校長 情報化に伴い教科書も変化しており、例えば、実験動画、英語音読や音楽鑑賞の音源、練習問題やドリルなど多彩な資料へのリンクを掲載している教科書が増えている。タブレットなどによりQRコードで簡単に読み取りが可能で、授業ではもちろん、生徒の自発的な学習も促進する工夫がなされている。

菅原委員 出版社から送付された見本本をもとに、高等学校はどのように選定するのか。

市立高等学校長 校長が定めた教科書選定方針に基づいて選定している。教科担当教員が一定期間中に見本本を回覧し、教科書の執筆に関わった者以外すべての教科担当者による教科会議において、選定原案及び選定理由書を作成する。各教科の原案及び選定理由書を教務部が取りまとめ、教科書選定委員会で検討し、職員会議を経て、最終的に校長が決定する。

中田委員 副教材等は令和5年度も使用するのか。

市立高等学校長 教育課程の確実な習得のため、教科用図書や市販の副教材を用いて、主に家庭での反復練習、予習・復習などに活用する。

茂呂教育長 今回は、新規採用教科書の割合はどのくらいになるか。

市立高等学校長 主に2年生の教科書が新規のものになり、全日制課程が約39%、定時制課程が約35%となっている。

茂呂教育長 高等学校の教科書採択について、指導課はどのように捉えているか。

指導課長 学校は生徒の実態を把握し、教育課程を定め、生徒の進路希望の実現や学校目標の実現、公正の確保等を考慮した上で、十分な調査研究・検討を行っている判断している。そのことから、高等学校の選定を最大限尊重したい考えである。

菅原委員 今回は、必要な教科書を全て購入すると、どの位の金額になるのか。

市立高等学校長 1年生が一番高額になり、学年、学科、課程によって異なるが、1年生では必修科目が多く、保健や地図帳も購入するため約9千円から1万円程度が入学時にかかる。2年生以上になると、選択科目によって異なるが、冊数も減るため、全体として1年生より安くなっている。

宿谷委員 歴史や政治経済等において、昨今の教科書の中には、偏った内容が含まれるものもあるように感じるが、その点について如何か。

市立高等学校長 教科書の選定にあたっては、教科書選定委員会において十分な検討を行っており、高等学校として、適切な教科書を選定したのと考えている。

**【採決】** (質疑応答後、全員異議なく可決)

茂呂教育長 議案第103号「令和5年度使用高等学校教科用図書の採択について」を案件のとおり可決する。

## 10 休 会

茂呂教育長 以上をもって休会する。(午後4時00分)